



ながひさ

大田市立長久小学校
学校だより



カラー版はこちら

なんでも進んで学ぶ子ども

ひとと仲よく助け合う子ども

がまん強くやりぬく子ども

さわやかな笑顔の元気な子ども

発行：令和 8 年 9 月号

文責：校長 橋井泰治

9/1 2学期始業式

始業式では、校長より次のような話をしました。

2学期は、1学期よりも9日間長い78日間あります。新しいことを学ぶ時間がたっぷりあるということです。たくさんの行事も予定されています。体験を通じ、しっかり自分自身を成長させてください。6年生にとっては、ひとつひとつの行事が最後となります。精一杯取り組み、よい思い出になるよう仲間と助け合い頑張りましょう。また 5年生は、来年度リーダーとなります。多くのことを引き継いでください。

2学期をよりよくするために次のことを意識して過ごしてほしいです。

◇「より良い方法とは何なのか判断し、自分から動いていくこと」

※「判断」とは「自分だけでなく、周りの人が楽しく、幸せな気持ちになれる方法を選ぶこと」

◇「相手（友だち、先生方）の話をしっかり聴くこと」

『よく聴き、判断し、自分から動く』

2学期も、楽しく、力いっぱい頑張っていきましょう。



9/9 アスパラガス収穫体験〔3年生〕

稲用の大型ビニールハウスを訪問し、アスパラガス栽培の様子を見学しました。到着後、JA 職員の方の説明を受けたのち早速収穫体験を行いました。地面からニョキニョキと茎を伸ばす、かわいらしい姿を見つけては ハサミで刈りとりました。1日で20～30cm伸びるため、朝と夕方の2回収穫されていることなどの説明も受け、驚いていました。収穫したものは、ご厚意で各家庭に持ち帰らせていただきました。採りたてのアスパラガスは、間違いなくおいしかったことでしょう。次回は選果場への見学も予定しています。町内の魅力をどんどん発見してもらいたいです。

夏季休業期間 職員研修

3～6年生が実施した各種調査結果（全国学力・学習状況調査、たつじんテスト、QU）が返却されました。夏季休業期間に大田市教育委員会指導主事をお招きし、職員研修を実施しました。学力調査では結果をもとに、子どもたちのつまづいた問題を解き直し、授業改善の方法を話し合いました。本校の課題を明確にし、全学年で学びを深めていきたいと考えています。



県及び市教委のご配慮のもと、7月以降新たに5名の職員をおかえ欠員状態を解消することができました。子どもたちが安心安全で楽しい学校生活をおくることができるよう、新体制のもと再スタートしていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様には、ご心配をおかけしましたことお詫びいたします。引き続き温かいご支援をお願いします。